

化粧品 & 日用品 プラスチック循環型経済の最前線

欧米の先進事例から学ぶ

2020年2月28日(金)

10:15-17:30 (10:00 受付開始)

TKPガーデンシティPREMIUM丸の内パシフィックセンチュリープレイス ホール13A

●廃プラスチック問題への消費者の関心は高い。化粧品・日用品業界の専門誌『国際商業』が日本、中国、香港、台湾、韓国、タイ、ベトナムの消費者1717人に調査したところ、9割を超える1559人が廃プラ問題に関心を示した（『国際商業』2019年8月号に掲載）。●しかも、積極的に環境配慮型商品を購入している人は約40%の677人、時々購入している人は約55%の934人。購入していないのは、わずか106人だった。●プラスチック循環型経済の構築に後ろ向きな企業は、市場から退場を迫られても不思議ではなく、プラスチックを多用する日本の化粧品業界にとって喫緊の課題である。●だが、廃プラ問題への対応は、欧米のアクションが早く、その影響は日本を含むアジアに波及。日本市場とアジア市場を連動させるボーダレスマーケティングに力を入れる日本企業は、難しい舵取りを迫られている。●そこで今回の『国際商業』主催のセミナーでは、野心的な気候危機対策・脱炭素目標を掲げるEU（欧州連合）に加え、プラスチック循環型経済の構築に挑んでいる欧米発の団体を招き、プラスチック循環型経済時代のビジネスチャンスを探っていく。

会場

TKPガーデンシティPREMIUM丸の内
パシフィックセンチュリープレイス
ホール13A

東京都千代田区丸の内1丁目11番1号 パシフィックセンチュリープレイス丸の内13階

アクセス

●JR各線

東京駅1番出口から直結/東京駅八重洲南口から徒歩2分

●東京メトロ

有楽町線銀座一丁目駅 1番出口から徒歩5分

銀座線京橋駅 5番出口から徒歩7分

受講料

30,000円 (1名様・税込み)

※複数名でのお申し込みは割引あり。

※5名様以上は応相談。

※座席は最大192名まで。

1名…**30,000**円

2名…**50,000**円 (10,000円引き)

3名…**65,000**円 (25,000円引き)

4名…**80,000**円 (40,000円引き)

5名…応相談

講演概要

1

「EUプラスチック戦略」における
マイクロ・生分解性プラスチックについて

駐日欧州連合代表部 一等書記官(通商部)
ガブリエレ・ロ モナコ (Gabriele LO MONACO)

3

スロー・コスメティーク運動
— 配慮ある美しさを求めて

国際スロー・コスメティーク創始者
(フランス語圏にて著書・メディア出演多数)
ジュリアン・カイベック (Julien Kaibeck)

2

リユース容器で商品を販売する
「LOOP」の特徴と課題

テラサイクルジャパン合同会社アジア・リージョナル・マネージャー
エリック・カワバタ (Eric Kawabata)

4

化粧品業界における
循環経済のビジネスチャンス
— 生物由来、生分解性、再設計が必須条件

Pace Business Partners創設者/GO!PHA創設者兼取締役/
循環経済コンサルタント
リック・パッセニア (Rick Passenier)